



岐阜米穀(株) メールマガジン

今回のテーマは

「新ブランド米イロイロ・・・おにぎりが売れている影響で差別化」

新興ブランド米を使ったおにぎりの販売が好調です。平均販売高を前年同期比で 5 割伸ばした事例もあるのです。ポイントは「差別化」プラス「手軽さ」です。

こだわった米を訴求でき、200 円前後と購入しやすい価格で購入できること。
おにぎりが活発化する 5 月に新商品が相次いでいます。

ローソンは各地のブランド米を使ったおにぎり「日本おこめぐり」シリーズを展開し、昨年 7 月に発売した北海道産「ふっくりんこ」のおにぎりをはじめ、山形県産「雪若丸」などの原料米を使用しています。第 5 弾では福井県産「いちほまれ」の発売となりました。

「日本おこめぐり」シリーズの販売は好調で前年同期で 5 割増にもなっており、数カ月おきにシリーズを販売して、3 割増を維持して市場をけん引しています。

「多いブランド米を 1 食から試せるとして、手軽に手を伸ばす人が多い」。炊飯の手間がないことや、200 円前後となってしまった価格帯もニーズを捉えています。

JR 駅構内の「NewDays」は単一ブランド米を提案して、宮城県産「だて正夢」を使ったおにぎりを販売し始めています。

「だて正夢」は 3 回目で販売個数が前回比 2 割増となり、新興ブランド米による差別化に成功しています。「目新しさプラス米の品質にこだわりをアピールしやすい」としています。

～～～展示会出展のご提案～～～

SPORTEC2023 (スポルテック)

会期：2023 年 8 月 2 日 (水) ～4 日 (金)

会場：東京ビックサイト 東 1～3 ホール

小間番号：E3-21-41

■フェイクミート・ピープロテインのご提案しています